

指定管理者施設の管理運営状況評価(モニタリング)結果(平成19年度事業分)

施設名		山梨県立保存民家 安藤家住宅				
指定管理者		南アルプス市				
指定期間		平成18年4月1日～平成23年3月31日(平成20年4月1日南アルプス市へ移譲)				
施設の使命・役割(運営目標)		重要文化財である安藤家住宅を公開し、ふるさとの文化に関する県民の知識を深める場を提供すること。事業の実施を通じて、地域の歴史・民俗等を学習する機会を提供すること。				
指定管理者が行う業務		利用の承認に関する業務 施設及び設備機器の維持保全に関する業務 地域の歴史資料及び民俗資料の保管及び展示に関する業務 地域の歴史及び民俗に関する学習の機会の提供に関する業務 その他山梨県教育委員会が必要と認める業務				
維持管理業務の評価		指定管理者の自己評価		施設所管課の評価・指導内容		
		計画どおり実施できた。		概ね計画どおり実施され、文化財の適切な保存・維持管理がされた。		
運営業務の評価		指定管理者の自己評価		施設所管課の評価・指導内容		
		計画どおり実施できた。 基本的に閉館していたが、特別開館等ではきめ細かな接客等ができた。		概ね計画どおり実施され、適正に業務執行されている。		
自主事業の評価		指定管理者の自己評価		施設所管課の評価・指導内容		
		茅の葺き替え体験は子供たちにも大変好評でありこの様子は、新聞やテレビで取り上げられ安藤家を知ってもらう機会になった。 特別開館も参加者から滅多に見ることのできない葺き替え風景を見ることができた等の感想をいただいた。		20年に1度の保存修理の機械を生かした学習の場を提供し、地域の歴史文化の普及活動の充実が図られた。		
利用者満足度調査	調査結果	満足度		利用者の声		
	評価	修理工事中のため通年閉館によりアンケートの実施なし		滅多にできない、茅の葺き替えを体験で来てよかった。茅の葺き替えの様子を見ることができてよかった。(特別公開・茅の葺き替え体験の際聞かれた感想)		
利用者数		H18年度実績(人)		H19年度計画(人)		
		7,320		600		
利用実績		指定管理者の自己評価		施設所管課の評価・指導内容		
		閉館のため、平成18年度を大きく下回ったが、修復工事中にしかできない茅葺の体験、特別会館等を行うことができた。他にも学校の見学や映画の撮影等でも利用した。今後も、文化財を生かしたさまざまな事業を行っていきたい。		平成19年度は修復工事中であったが、修復工事の見学者、茅葺体験、ドラマ・映画撮影関係者が訪れたことにより、計画した利用者を上回った。なお、特別公開(修復工事の見学会)の回数をもう少し多くできたら、さらに良かった。		
収支の状況	科目		H19年度計画額(円)	H19年度実績額(円)	差額(計画額-実績額)(円)	H20年度計画額(円)
	収入	利用料金収入	0	0	0	
		指定管理料	5,758,747	5,758,747	0	
		その他収入	0	0	0	
	計		5,758,747	5,758,747	0	0
	支出		5,758,747	5,872,822	-114,075	
差し引き(収入-支出)		0	-114,075		0	
評価		指定管理者の自己評価		施設所管課の評価		
		指定外の厠や鳩よけネットを、今回の修復工事にあわせて直した他、看板も修理したために昨年度より多くかかってしまった。 修復完了パンフレットを作成したため、印刷製本費が昨年度より多くかかってしまった。		修復工事を実施していたが、施設管理は通常通り行われていたこと、修復に合わせて小修繕を行ったために指定管理料収入を超過してしまった。		
施設の運営目標の達成状況		平成19年度は通年修復工事中であったが、安藤家住宅の修復工事の見学、茅葺体験、ドラマ・映画撮影など、文化財を生かした運営により入館者数は目標を達成できた。				
総合的な評価及び改善事項		基本協定書及び業務計画書に基づき、重要文化財の適切な保存・維持管理及び運営業務が執行されている。また、H19は通年修繕工事を行っていたため一般利用はできなかったが、工事中の茅葺体験などの見学を実施し、利用者数の目標を達成したので評価できる。				